

(10) 健康医療課

ア 職員配置状況(令和4年9月30日現在)

(単位:人)

職名 区分	参事兼課長	課長	課長補佐	係名		会計年度 任用職員	合計
				健康企画係	地域医療係		
本年度	0	1	2	3(1)	1(1)	0	7
前年度	1	0	0	4	2	1	8
比較増減	△1	1	2	△1	△1	△1	△1

注:()は、兼務職員で外数

職員の配置状況は上記の表のとおりであり、前年度と比較し1人減である。

各係の主な所掌事務は、次のとおりである。

健康企画係においては、健康増進・食育推進計画及び自殺対策計画に関する事務、新型コロナウイルス感染症対策に関する事務等を行っている。

地域医療係においては、地域医療及び救急医療に関する事務、休日夜間急患診療所に関する事務等を行っている。

イ 予算執行状況

「歳入」

(単位:円・%)

科目				予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額 (B)-(C)	収入率 (C)/(A)×100
款	項	目	節					
県支出金	県補助金	衛生費	保健衛生費補助金	987,000	64,000	64,000	0	6.5
		県補助金						
合計				987,000	64,000	64,000	0	6.5

歳入予算現額987,000円に対し、収入済額64,000円で収入率は6.5%である。

収入済額は、保健衛生費補助金の市町村計画献血者確保促進事業費補助金64,000円である。

「歳出」

(単位:円・%)

科目				当初予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)×100
款	項	目	事業名					
衛生費	保健衛生費	保健衛生費 総務費	職員給与費	1,530,000	2,207,000	1,678,453	528,547	76.1
			保健衛生業務経費	7,000	7,000	1,452	5,548	20.7
			健康医療啓発事業	65,000	65,000	0	65,000	0.0
			自殺対策事業	161,000	161,000	39,050	121,950	24.3
			感染症対策事業	26,000	583,000	556,400	26,600	95.4

(単位:円・%)

科		目		当初予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)×100	
款	項	目	事業名						
衛生費	保健衛生費	保健衛生費 総務費	地域医療対策事業	16,793,000	46,112,000	3,261,954	42,850,046	7.1	
			地域医療推進事業	75,000	75,000	0	75,000	0.0	
			公共施設屋外AED 維持管理事業	178,000	178,000	7,580	170,420	4.3	
			健康づくり・食育 推進事業	819,000	819,000	0	819,000	0.0	
			産婦人科医療機関 開業支援事業	60,000,000	60,000,000	0	60,000,000	0.0	
			新型コロナウイルス感染症 検査費助成事業	2,483,000	7,678,000	2,462,022	5,215,978	32.1	
			新型コロナウイルス感染症 自宅療養者等支援事業	1,067,000	120,094,000	60,025,915	60,068,085	50.0	
			診療所費	休日夜間急患診療所 管理事業	642,000	642,000	281,265	360,735	43.8
				休日夜間急患診療所 運営事業	10,277,000	10,277,000	3,679,962	6,597,038	35.8
		消防費	消防費	災害対策費	防災備蓄品整備事業	53,000	53,000	19,236	33,764
合 計				94,176,000	248,951,000	72,013,289	176,937,711	28.9	

歳出予算現額248,951,000円に対し、支出済額72,013,289円で、28.9%の執行率である。

保健衛生総務費の主な支出は、新型コロナウイルス感染症自宅療養者等支援事業の消耗品費33,375,719円及び業務委託料22,370,150円であり、支出済額の81.9%を占めている。

診療所費の主な支出は、休日夜間急患診療所運営事業の業務委託料3,430,000円であり、支出済額の86.6%を占めている。

災害対策費の支出は、防災備蓄品整備事業の消耗品費19,236円である。

(11) スポーツ振興課

ア 職員配置状況(令和4年9月30日現在)

(単位:人)

職名 区分	課長	副主幹	課長補佐	係名				会計年度 任用職員	合計
				スポーツ企画推進係	スポーツ施設係	スポーツ企画係	スポーツ推進係		
本年度	1	1	1	5	2(1)	-	-	0	10
前年度	1	0	1	-	-	1(1)	5	1	9
比較増減	0	1	0	5	2	△1	△5	△1	1

注:()は、兼務職員で外数

職員の配置状況は上記の表のとおりであり、前年度と比較し1人増である。

各係の主な所掌事務は、次のとおりである。

スポーツ企画推進係においては、学校体育施設の開放に関する事務、スポーツ及びレクリエーションの振興に関する事務、各種スポーツ事業の企画、立案及び実施に関する事務等を行っている。

スポーツ施設係においては、体育施設の整備、管理及び運営に関する事務等を行っている。

イ 予算執行状況

「歳入」

(単位:円・%)

科目				予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入未済額 (B)-(C)	収入率 (C)/(A)×100
款	項	目	節					
使用料及び 手数料	使用料	総務使用料	総務管理使用料	174,000	328,561	313,336	15,225	180.1
寄附金	寄附金	特定寄附金	特定寄附金	10,000	0	0	0	0.0
諸収入	雑入	雑入	雑入	23,238,000	2,652,078	2,652,078	0	11.4
合計				23,422,000	2,980,639	2,965,414	15,225	12.7

歳入予算現額23,422,000円に対し、収入済額2,965,414円で収入率は12.7%である。

収入済額の主なものは、雑入のネーミングライツ料2,400,000円で、収入済額の80.9%を占めている。

「歳出」

(単位:円・%)

科目				当初予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)×100
款	項	目	事業名					
総務費	総務管理費	一般管理費	職員給与費	3,091,000	3,671,000	1,536,210	2,134,790	41.8
		スポーツ 振興費	スポーツ振興業務経費	292,000	292,000	239,652	52,348	82.1

(単位:円・%)

款	科	目	事業名	当初予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)×100
総務費	総務管理費	スポーツ振興費	スポーツ推進審議会 運営事業	252,000	252,000	0	252,000	0.0
			生涯スポーツ推進事業	549,000	564,000	271,700	292,300	48.2
			スポーツ・レクリエーション 団体補助事業	6,415,000	6,415,000	6,370,000	45,000	99.3
			スポーツ推進委員 運営事業	3,588,000	3,588,000	283,850	3,304,150	7.9
			学校体育施設開放事業	493,000	1,763,000	422,149	1,340,851	23.9
			久喜マラソン大会事業	8,496,000	8,496,000	8,000,000	496,000	94.2
			スポーツ活性化事業	498,000	498,000	155,897	342,103	31.3
			フルマラソン調査事業	2,970,000	2,970,000	0	2,970,000	0.0
			体育施設管理事業	290,991,000	290,991,000	153,478,628	137,512,372	52.7
			体育施設改修事業	90,706,000	89,835,000	30,118,000	59,717,000	33.5
			総合体育館 大規模改修事業	32,880,000	32,880,000	0	32,880,000	0.0
			総合運動公園 施設整備事業	18,139,000	17,725,000	2,890,000	14,835,000	16.3
			合 計				459,360,000	459,940,000

歳出予算現額459,940,000円に対し、支出済額203,766,086円で、44.3%の執行率である。

一般管理費の支出は、職員給与費の職員手当等1,536,210円である。

スポーツ振興費の主な支出は、体育施設管理事業の管理業務委託料149,892,442円及び体育施設改修事業の改修工事30,118,000円であり、支出済額の89.0%を占めている。

ウ 繰越額が補助金額を上回る補助金

・補助金の概要

補助金名称	久喜マラソン大会実行委員会補助金
交付開始年度	平成27年度
交付先団体名	久喜マラソン大会実行委員会
交付の目的と必要性	久喜マラソン大会は、市内外から多くの参加者や市民等による協力ボランティア、応援者等の参加協力が得られることにより、経済面、観光面等においても効果が生まれていることから公益性の高い事業であるため。
対象事業の内容	久喜マラソン大会を通じて市のスポーツの振興及び認知度の向上を図る。
当初目的の達成度	開催した過去の大会では、参加者からの反響が大きく、インターネット上からも高い評価を受けていることから、市内外への市の魅力発信と認知度向上に貢献できているため、概ね達成しているものとする。

・補助事業・団体の直近決算概要

収入金額 (A)	25,565,090 円	
(主な内訳)	市からの補助金額	9,750,000 円
	参加費	10,765,000 円
	協賛金	160,000 円
	繰越金	4,890,000 円
	諸収入	90 円

支出金額 (B)	20,545,000 円	
(主な内訳)	消耗品費	6,271,256 円
	印刷製本費	2,124,595 円
	委託料	4,758,847 円
	その他(役務費、使用料)	453,155 円
	市補助金返還金	6,937,147 円

収入金額に対する補助金額の割合 38.1 %

繰越金額 (A) - (B)	5,020,090 円
----------------	-------------

・当該補助金に対する監査結果

久喜マラソン大会実行委員会の繰越金が生じた主な原因は、直前に大会が中止となり、企業からの協賛金を繰り越したことによるものであり、今後においても繰越金が生じた場合は、翌年度のマラソン大会経費とする旨を確認した。また、当該補助金に関する事務の執行は、適正と認められた。